

矢野建設株式会社

SDGsの取組

取組・活動内容	<p>当社は設立から50年を迎えるにあたり、次の50年を見据えたSDGs基本計画を策定し『社会』『環境』『ガバナンス』の3つのセグメントでSDGs目標を定め、住環境の整備や街づくり、インフラ構築、省エネ、環境保護など、建設を通じて持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進して参ります。</p>		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 9, 11, 12	<p>創業から50年を超えこれまで培った高い建築技術と開発ノウハウで安心・安全で持続可能な建物を提供すると共に時流に沿った先端技術を積極的に取り入れることで新しい価値を創造してまいります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の実施 ・目標：2025年までに業務時間277時間/月削減 ※2020年度比 ■ドローン操縦者増員（資格取得補助有り） ・目標2022-2025年…年2人増員 ※2022年現在 8名
	社会 4, 5, 8, 10	<p>グローバル企業（グローバル+ローカル）を目指すべく、年齢・性別・国籍にとらわれず、全従業員が活躍できるダイバーシティへの対応や働き方改革を通じた魅力的な企業の体現に努めます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■雇用の継続実施 ・外国人雇用…目標年1人増員 ・高齢者雇用…目標年1人増員
環境 7, 13	<p>【脱炭素社会の実現に向けた取り組み】 クリーンエネルギーの普及促進に積極的に取り組むとともに、事業活動におけるCO2排出量削減を推進し脱炭素社会の実現に貢献して参ります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 【CO2排出量の削減】 ・太陽光発電所：16カ所（継続的に運用） 【ZEB基準の標準化】 ・設計施工案件を2030年までにZEB標準化にする。 	